

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2005-40070(P2005-40070A)

【公開日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-007

【出願番号】特願2003-278429(P2003-278429)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 31/713 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 5/24 (2006.01)

A 6 1 P 5/30 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 15/08 (2006.01)

A 6 1 P 15/16 (2006.01)

A 6 1 P 15/18 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 31/713

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 5/24

A 6 1 P 5/30

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 15/08

A 6 1 P 15/16

A 6 1 P 15/18

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 43/00 1 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号1(ヒトStAR結合蛋白質遺伝子)の塩基配列における、その187~205又は474~494を含む連続する23塩基以下の塩基配列に相当するオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る2本鎖RNA。

【請求項2】

前記 2 3 塩基以下の塩基配列が配列番号 1 (ヒト StAR 結合蛋白質遺伝子) の塩基配列の 1 8 7 ~ 2 0 5 又は 4 7 4 ~ 4 9 4 の塩基配列である請求項 1 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A 。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A を、癌細胞へ導入することから成る、該細胞における S B P 遺伝子の発現を抑制する方法。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A を有効成分として含む癌治療薬。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A を発現させるウイルスベクター。

【請求項 6】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A を含み、該オリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 R N A を癌細胞へ導入する手段を含む癌治療キット。